

デジタルデータでつなぐ文化財の未来

ミュージアム・文化財行政の現場から

2026年3月11日 水

13:30～17:00（受付 13:00～）

聴講無料 定員 100名

申込締切 3月4日（水）

主催：静岡県博物館協会

※どなたでも聴講いただけます。社会教育・文化施設、文化財行政（教育委員会・文化財担当部署等）の職員・文化財のデジタル化・アーカイブ化とその活用に関心のある研究者・学生・事業者等。
※要申込・申込順、申込用紙にご記入の上、FAXかメールにてお申し込みください。
※申込時に情報交換会の参加・不参加もお知らせください（浜松駅周辺で実施、詳細は当日告知、会費は実費で5,000～6,000円程度）

講演①

LEGA-SHIZU × 3D による 新たな魅力発信と活用への展開

田村隆太郎氏

静岡県スポーツ・文化観光部文化財課
班長



講演②

LEGA-SHIZU × 3D による仏像鑑賞の新提案 ー小・中学校での教育実践を中心にー

島口直弥（静岡県博物館協会 事業推進グループ）

浜松市美術館・浜松市教育委員会
学芸員兼指導主事



講演③

デジタルでつなぐ 学校 × 市民 × 文化財 ー袋井市社会科補助資料集デジタル版サイトの活用ー

白澤崇（静岡県博物館協会 事業推進グループ）

袋井市歴史文化館
館長



「袋井市社会科補助資料集デジタル版サイト」より

講演④

3D が拓く建築遺産の新たな視点： 不可視領域へのアプローチ

村野正景氏

静岡大学情報学部
准教授



京都府京都文化博物館別館

急速に進むデジタル技術の発展は、文化財を取り巻く環境にも大きな変革をもたらしています。文化財の「保存」から「活用」へと、その役割が拡大する中で、高精細画像、3D データ、メタデータといったデジタルデータの取得、管理、そして戦略的な活用は、博物館、美術館、そして文化財行政にとって喫緊の課題となっています。

本講習会では、デジタル技術を活用した文化財の新たな価値創造と持続可能な運営体制の構築を目指し、デジタルアーカイブの最新動向から、具体的なデータ活用事例、そして組織的なデジタル変革（DX）を推進するための実践的なノウハウを、静岡県内のミュージアム・文化財行政の取り組みをもとにご紹介します。

プログラム

13:30	開会・挨拶	16:05	講演④
13:35	講演①	16:50	諸連絡・アンケート記入
14:20	講演②	17:00	閉会・挨拶
15:05	休憩	17:30	情報交換会
15:20	講演③		

会場

浜松市地域情報センター

1 階ホール

〒430-0929

浜松市中央区中央 1 丁目 12-7

TEL 053-456-5000

※自動車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

■ アクセス

- ・JR「浜松駅」北口から徒歩 10 分
- ・遠州鉄道
「遠州病院駅」から徒歩 2 分

■ お問い合わせ・申し込み先

静岡県博物館協会事務局 静岡県立美術館 学芸課 薄田大輔

〒422-8002 静岡市駿河区谷田 53-2

TEL 054-263-5857 FAX 054-263-5742

Email usuda@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp



デジタルデータでつなぐ文化財の未来 ミュージアム・文化財行政の現場から

申込用紙

申込日 年 月 日

静岡県博物館協会事務局 御中

所属名

3月11日（水）静岡県博物館協会講習会「デジタルデータでつなぐ文化財の未来」参加者		
職名	氏名	情報交換会 (参加か不参加に○をつけてください)
		参加・不参加
		参加・不参加
		参加・不参加
		参加・不参加

お申し込みの締め切りは 3月4日（水）です。

情報交換会ご参加のみなさまへ

- 飲食あり。当日会費をお支払いいただきます（実費、5,000～6,000円程度）
- 参加を当日キャンセルなさる場合には、後日実費をお支払いいただく可能性がありますので、ご注意ください。

【お問い合わせ・お申し込み先】

静岡県博物館協会事務局 静岡県立美術館 学芸課 薄田大輔

〒422-8002 静岡市駿河区谷田 53-2 Email usuda@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp TEL 054-263-5857

FAX 054-263-5742